



Kasukabe municipal nursing school

School Guide



春日部市立看護専門学校

学校長あいさつ



本校は開校以来、春日部市立の看護師養成機関として、埼玉県東部地域の保健・医療・福祉を支える人材を数多く輩出してまいりました。

少子高齢化の進展や医療の高度化が進む現在、看護師の役割は多岐にわたり、より高い専門性が求められています。こうした変革期において、本校が教育の根幹に据えるのは、「豊かな人間性」と「確かな実践力」の育成です。

看護の本質は、生命と生活を支えることにあります。単なる知識・技術の習得に留まらず、相手の痛みに寄り添う共感力、そして多職種と連携して「その人らしい生き方」を尊重できる高い倫理観を養うことが不可欠です。




本校では、地域医療の最前線で活躍する講師陣と、公立学校ならではの充実した実習環境を整え、教職員が一丸となって皆様の志を全力で支援いたします。看護を通じて地域社会に貢献したいという、強い意欲を持つ方の入学を心よりお待ちしております。

春日部市立看護専門学校

学校長 有馬 健



教育理念

-  本校は、埼玉県東部地域における保健・医療・福祉に寄与する看護実践者を育成することを目指す。
-  看護を学ぶものとして、豊かな人間性と倫理観を養い、生命を尊重し、看護の対象である人間を総合的に理解でき、その人の健康に対する考えを尊重するとともに、より健康な生活をおくるための看護実践に必要な知識・技術・態度が修得できるよう支援する。
-  また本校は、主体的に学習する環境を整え、相互に関係し合い、学生の資質の向上を支援し、変動する社会のニーズに対応できる看護実践者を育成する。

“あなたの夢” 応援します!

熱意あふれる教職員と約70名の外部講師があなたを全力でサポートします!



副学校長
五十嵐 良子

本校の教育理念でもありますように、地域・社会に貢献できる看護実践者を育成していくため、教職員一同、学生の皆さんの学習をサポートいたします。一緒に看護を学びましょう。



蜂矢 隆彦 先生
総合医療論担当

患者さんを手術で救う喜びを知っていただきたいと思えます。当院の手術室では最新のロボット手術が日々行われています。



飯島 博之 先生
英会話・看護臨床英語担当

医療現場で求められる英語表現や医学用語の学習が中心です。医学用語を見て「なるほど…」と思えるようになります。



浮谷 秀一 先生
心理学担当

「となりの芝生は青い」ということわざがあります。このことわざから学ぶことは、「ないもの」ではなく「あるもの」に注目する、「できないこと」ではなく「できること」に注目することです。自分のことを知り、活かすことを心がけましょう。



本校の3つのポリシー

アドミッションポリシー

本校が求める学生像

1. 看護師になりたいという自らの強い意志がある人
2. 人に対して関心と思いやりのある人
3. 人の話をよく聞き、自分の考えを表現できる人
4. 目的に向かって自ら学び、努力する人
5. 物事に興味をもって関わり、その経験を活かすことができる人

ディプロマポリシー

本校が期待する卒業生像

1. 人間を理解し、個人・家族・地域を広い視野で総合的に支援する力を身につけている
2. 看護実践に必要な臨床判断力を身につけている
3. 保健医療福祉チームの一員として多職種と協働でき、社会人としてあらゆる場面で適切な行動がとれる力を身につけている
4. 主体的に学習を継続することで看護の本質を追求する力を身につけている
5. 豊かな人間性と倫理観を養い、社会のニーズに合わせた看護を実践する力を身につけている

カリキュラムポリシー

本校の教育方針

1. 看護実践者としての豊かな人間性と倫理観、看護の基礎的知識を養い、各看護領域で必要な臨床判断力の育成や看護の対象である個人・家族・地域に貢献できるための知識・技術・態度を養えるよう支援します
2. 地域に親しみを持ち、健康を支援する力を養うためにボランティア活動や郷土体験学習等を取り入れ、地域に貢献できる人材を育成できるよう支援します
3. 看護技術の習得のために探求型学習を多く取り入れ、対象に合わせた看護が実践できるよう支援します。また、学習成果の評価は単位認定試験・レポート等、教育目標の達成度で総合的に行います
4. 看護の専門的な知識を統合し、あらゆる対象に対して援助が提供できるよう実習環境を整え、看護の本質を共に追求することで看護実践者として成長していけるよう支援します
5. 他者と協働する力を養い、主体性を育むことで看護職として求められる社会人基礎力を段階的に身につけられるよう支援します





カリキュラム

1. 基礎分野

生活科学、情報科学入門、情報科学の実際、論理学、倫理学入門、生命倫理、心理学、教育学、社会学、人間関係論、カウンセリング理論、英会話、看護臨床英語、運動とコミュニケーション※、郷土体験学習※（※は選択）

2. 専門基礎分野

解剖生理学、生化学、病理学、病態論、治療論、総合医療論、総合医療論演習、公衆衛生、関係法規、社会福祉

3. 専門分野

基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、看護の統合と実践、臨地実習（各領域別）



定員・授業時間

- 入学定員 30人
- 修業年限 3年間
- 授業時間 講義：午前8時50分～午後4時10分
実習：午前8時00分～午後4時30分
- 休業日 毎週土・日曜日、祝休日
季節休業日（春季3週間・夏季5週間・冬季2週間）



学 費

- 入 学 金 7万円
- 授 業 料 月額1万4千円
- そ の 他 3年間で約45万円（教科書・参考書・実習用教材費・白衣リース代・シューズ・血圧計・聴診器・国家試験模擬試験料など）



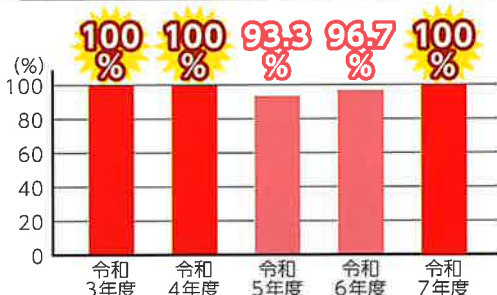
奨 学 金 春日部市立医療センター医療技術者奨学金

- 対 象 者 将来、春日部市立医療センターで医療業務に従事しようとする者
- 貸 与 額 月額3万円
- 利 子 無利子
（卒業してから引き続き春日部市立医療センターに一定期間勤務した場合、奨学金の返還を免除）



資格・進路

看護師国家試験合格率の推移



● 卒業後の資格

- ◎看護師国家試験受験資格
- ◎保健師・助産師学校入学受験資格
- ◎専門士の称号

● 卒業後の進路

毎年約7割の卒業生が春日部市立医療センターへ就職しています。

看護師国家試験 合格率 100%

「一人ひとりを支える国家試験対策！」



仲間と過ごす時間

4月

- 入学式
- 新入生歓迎会
- 防災訓練
- スポーツ大会



4月 入学式



4月 スポーツ大会

5月

- 新入生教育キャンプ
- 大風マラソンボランティア



5月 新入生教育キャンプ

6月

- 宣誓式

6月 宣誓式



7月

- 交通安全講習
- 体験型学校説明会

7月・8月 体験型学校説明会

8月

- 夏季休業
- 体験型学校説明会



実習や演習を通して
様々なことが
学べます♪

9月

- 看護研究発表会

10月

- 解剖見学

11月

- 双葉祭(学校祭)



11月 双葉祭



12月

- 冬季休業

1月

2月

- 看護師国家試験
- 3年生を送る会

3月

- 卒業式
- 看護師国家試験合格発表
- 春季休業

3月 卒業式

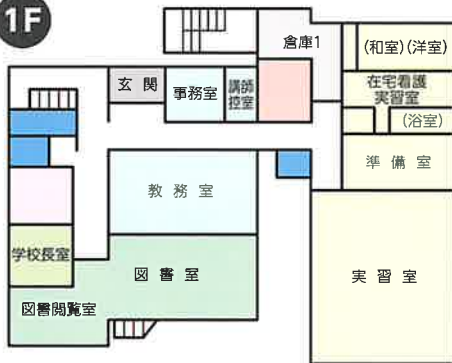


充実した学習環境

校内案内図

明るい校内と充実した学習設備。
あなたの『学びたい』をバックアップします。

1F



在宅看護実習室

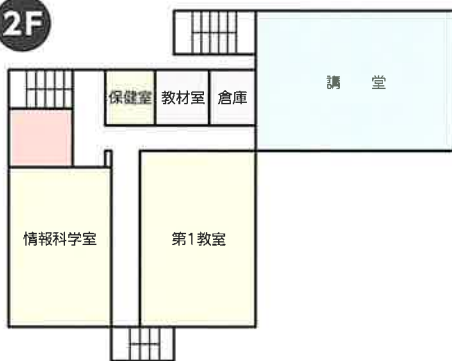


実習室



図書室

2F



保健室

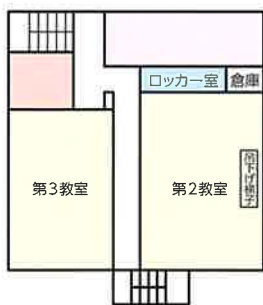


情報科学室



講堂

3F



第2教室



男子ロッカー室



実習施設

実習のほとんどが春日部市内の施設で行えます。
アクセスの良さは、あなたの学習を効果的にします。



春日部市立医療センター



春日部市総合福祉センター「あしすと」
(地域・在宅看護論実習)



春日部第1児童センター「エンゼル・ドーム」
(小児看護学演習)



市内公立保育所
(小児看護学実習)

先輩からのエール

20期生 大須賀 理子さん

卒業後の進路 ▶▶ 春日部市立医療センター

学校生活では課題や試験、実習と大変なことも多いと思います。しかし、看護師という夢に向かって一緒に頑張る仲間や、どんなときも支えてくださる先生方がいます。本校での学びの中で、看護の楽しさややりがいもきっと見つかるはずです。応援しています！



20期生 角倉 謙太郎さん

卒業後の進路 ▶▶ 春日部市立医療センター

3年間を通して私たちには夢を実現するための知識と技術を獲得する環境が整えられていました。実習で重要だったチームで協力することは就職してより必要とされます。これから看護の道へ進む皆さんと同様に私も経験を重ねていきます。お互いに頑張りましょう。



21期生 島田 雄二さん

1年生及び2年生の12月までは、基礎看護技術や医療知識を身につけます。2年生の1月からは、領域別の実習が主になります。実習や看護の知識を身につける上で、不安なことや困りごとがあったときに同じ看護師を目指す仲間や先生方が助けてくれるので心強いです。



21期生 水口 心葉さん

勉強や実習で躓くこともありませんが、クラスメイトや先生方に助けられながら一つずつ乗り越えています。看護学生としても、人としても日々成長の毎日です。少数だからこそその良さがある本校で、ぜひ皆さんも一緒に看護師を目指しましょう。



22期生 山本 倅輔さん

1年間を通して、膨大な知識と技術を習得する充実した日々でした。演習では患者様の立場を考える大切さを学び、看護の奥深さを日々実感しています。同じ目標を持つ仲間と支え合い、一歩ずつ成長できる環境です。皆さんと学べる日を楽しみにしています。



22期生 和田 美楓さん

入学当初は勉強や実習についていけるのか不安でいっぱいでしたが、先生方が放課後も親身に寄り添い、理解できるまで丁寧に指導してくださいました。その温かい支援のもと安心して学ぶことのできる環境が整っています。一緒に頑張っていきましょう。



23期生 太田 陽向さん

私は公募推薦で入学しました。英語は前置詞を中心に学び、国語は漢字や長文の基礎を固めました。小論文は様々なテーマで何度も書き、面接や集団討論は先生の指導のもと経験を積みました。当日は自分を信じて全力を出し切りました。



23期生 鯨井 美咲さん

私は自己推薦で受験しました。夏休み前から面接練習を重ね、家では過去問を繰り返し解き本番に備えました。最初は不安もありましたが、努力し続けることで自信につながり、今は充実した日々を送っています。ぜひ、一緒に看護師を目指しましょう！



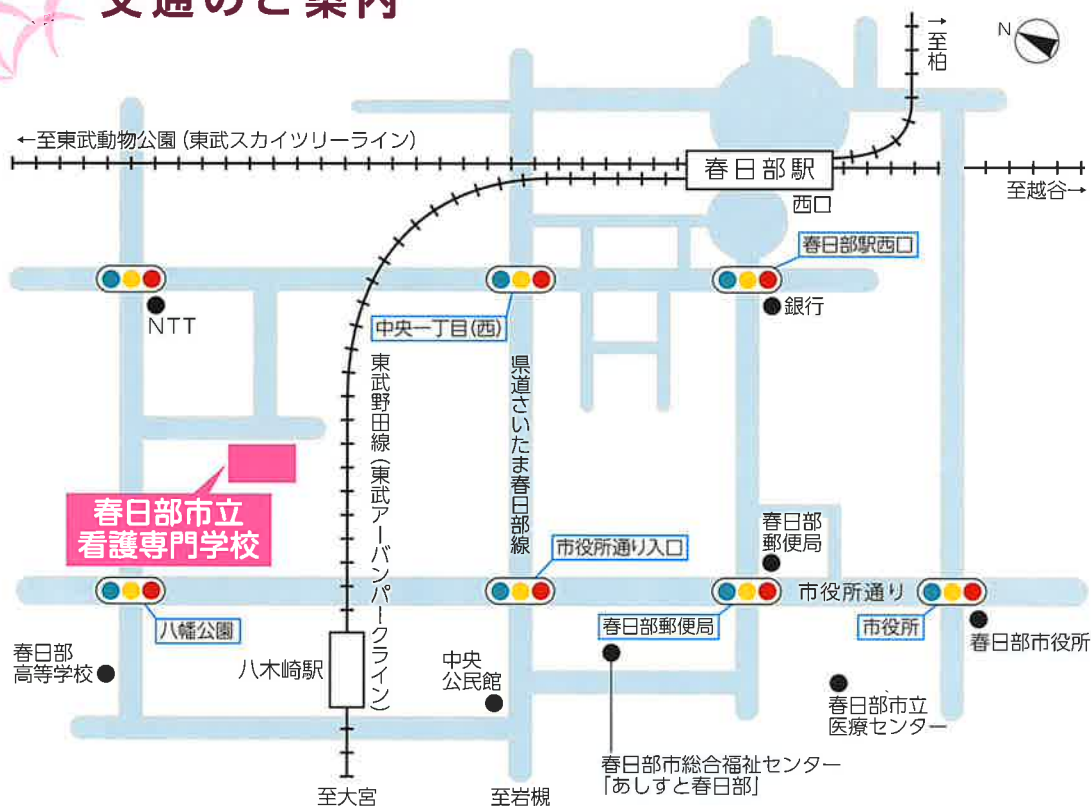
校章の由来

連なる2つの輪は当地の殿様春日部公の家紋をデフォルメしたものです。2つの山は高度な看護知識と病める人々への愛を象徴しました。また、全体の形は大木への成長を夢みる双葉、大輪となる蕾をイメージしました。

当時の春日部市立病院副院長兼 外科部長でありました加部吉男先生がデザインしたものです。



交通のご案内



-  北千住駅～春日部駅 …… 約30分
-  久喜駅～春日部駅 …… 約13分
-  大宮駅～八木崎駅 …… 約20分
-  清水公園駅～春日部駅 …… 約18分

-  春日部駅西口下車 …… 徒歩10分
-  八木崎駅下車 …… 徒歩8分

※所要時間は通学時のもので
特急を利用しない計算です

春日部市立看護専門学校

〒344-0061 埼玉県春日部市粕壁6686
TEL.048(763)4311 FAX.048(763)4933
E-mail gaku6686@pluto.plala.or.jp

